

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	機械学習を用いた外傷症例における臨床症状の経時的変化と蘇生的介入必要性予測精度の関係			
② 研究期間	学長許可日（2022年3月30日）から2026年3月31日			
③ 対象患者	対象期間中に奈良県立医科大学 高度救命救急センターで外傷に対する治療を受けられた患者さん			
④ 対象期間	2011年1月1日から2020年12月31日 （予後追跡期間2011年1月1日から2021年6月30日）			
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学救急医学講座			
⑥ 研究責任者	氏名	川井廉之	所属	救急医学講座
⑦ 使用する試料・情報等	年齢、性別、既往歴、常用薬、受傷機転、搬送手段。病院前、病医院到着時、画像検査出室時のバイタルサイン（脈拍数、収縮期血圧・拡張期血圧、呼吸回数）、動脈血液ガス所見、意識レベル、34度以下の低体温の有無、超音波検査による腹腔内液体貯留の有無。初期診療中に行われた治療内容（気道確保、胸腔ドレナージ、緊急止血術（手術、血管内塞栓術）、輸血投与量。日本外傷学会が定める臓器損傷分類。米国外科学会が定める臓器損傷分類。外傷重症度スコア。予後			
⑧ 研究の概要	奈良県立医科大学 高度救命救急センターにおいて外傷の治療を受けた患者さんの電子記録から、患者さんの経過と受けられた治療の内容の情報を利用して、短時間で有効な治療が行える判断材料を機械学習による予測モデルで作成します。本研究から患者さまの個人が特定されることはありません。この研究の対象となった方に新たにご負担いただくことはありません。また、謝金はございません。			
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022年 3月 30日		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡			

	ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。		
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 救急科 担当者：川井廉之		
	電話	0744-22-3051	FAX 0744-22-5992
	Mail	emer@naramed-u.ac.jp	